

各位

会社名 株式会社マネーパートナーズ
代表者名 代表取締役社長 奥山 泰全
(コード 8732 大証ヘラクレス)
問合せ先 取締役経営企画室長 佐藤 直広
(TEL. 03-4540-3804)

マネーパートナーズ「パートナーズFX」顧客預り証拠金250億円を達成

株式会社マネーパートナーズ(東京都港区、代表取締役社長:奥山泰全、以下マネーパートナーズ)は、外国為替証拠金取引(FX取引)「パートナーズFX」の顧客預り証拠金合計が1月14日の段階で250億円を達成いたしましたことをお知らせいたします。

1998年の外為法改正で、原則として外国為替取引を誰でも自由に取り扱えるようになったことにより誕生したFX取引は、米国のサブプライムローン問題に端を発した日米株式市場の低迷が顕著となっている昨今、個人でも手軽な資金で始められ、外貨預金よりもフレキシブルに運用でき、また自動ロスカット制度といったOTC(相対取引)ならではのリスク管理のしやすさ、といったような特性から、多くの投資家の皆様に支持されております。

また、昨今の株式市場の低迷により、個人投資家の注目がFX取引に向いており、こうした人気の高まりを受け、東京金融取引所に続いて大阪証券取引所が年内にもFX市場を開設する方向で検討に入ったことが、2008年1月13日にメディアで報じられております。FX市場の更なる発展の為に、こうした動きはFX取引の裾野を広げる要素が高く、歓迎すべき事柄であると考えております。

こうした状況下において当社ではカスタマーファーストを常に意識し、現在FX業界でも主流になりつつある『インターネット取引手数料0円(無料)』を他社に先駆けて導入し、アプリケーション版の取引システム『HYPER SPEED』及びそのバージョンアップ版の提供による顧客利便性の追求といったような、数々の施策がお客様に評価され、2007年6月にはFX専業として初の株式上場を果たしております。

また当社は2007年12月3日の「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表したとおり、2007年12月期の連結営業収益は前期比3.2倍の7,200百万円、連結経常利益は前期比6.3倍の4,550百万円になる見通しであり、また当社のホームページで開示しておりますとおり、当社の12月末時点の顧客総口座数は41,911口座となっており、顧客基盤ならびに業績も順調に拡大しております。

このたびの顧客預り証拠金250億円達成に関しましても、ご支持・ご声援を頂いた皆様のおかげと深く感謝すると共に、現状に甘んじることなく、今後もコンプライアンスの遵守や財務基盤の充実はもちろんのこと、カスタマーファーストを常に意識し、お客様から寄せられたお声を大切にして新商品の開発・提供を行い、より一層のサービスの充実を目指してまいります。

今後共マネーパートナーズを何卒宜しくお願い申し上げます。

以上

パートナーズ FX は、取引通貨の価格またはスワップポイントの変動、およびスワップポイントは支払いとなる場合があることにより、売り付けた際の清算金額が買い付けた際の清算金額を下回る可能性があるため、損失が生じることとなるおそれがあります。また、証拠金の額以上の投資が可能のため、その損失の額が証拠金の額を上回ることとなるおそれがあります。

取引手数料はインターネット取引の場合、新規・決済共に無料（電話取引の場合は 10 万通貨単位未満の取引では 1 通貨単位あたり片道 20 銭、10 万通貨単位以上の取引では 1 通貨単位あたり片道 10 銭）。取引に必要な証拠金は 1 万通貨単位あたり 1 万円（ハイレバレッジコースの場合 5 千円）から 5 万円で、通貨ペアごとに異なり、証拠金の約 50 倍（ハイレバレッジコースは約 100 倍）までの取引が可能です。各通貨の売付価格と買付価格とは差額（スプレッド）があります。

取引開始にあたっては契約締結前書面を熟読、ご理解いただいた上で、ご自身の判断にてお願い致します。

〈商号〉株式会社マネーパートナーズ（金融商品取引業者）
〈登録番号〉関東財務局長（金商）第 297 号
〈加入協会〉社団法人 金融先物取引業協会（会員番号 1540）